

昨年より早い梅雨入りで雨が続きます。急な雨など現場での対策は抜かりなく。

新商連・同共済会定期総会「集まり学習し相談し行動しよう」

6月8日(日)、新潟市内にて新商連第62回・新商連共済会第44回定期総会が開かれました。

今回は108名の代議員が参加して開催され、長岡民商からは8名が参加しました。

議長の前物忍長岡民商会計の進行で最初に新商連渡部睦夫会長が挨拶し、「昨年来、自分たちの民商の歴史を学び、互いを高め合う学習をしようと言っている。様々な要因で、全ての組織で会員・読者が減少している現状だが、業者に寄り添い、悪政を正し、権力に立ち向かうのが本来の民商の姿。今こそ歴史に学び、方針に則り行動し団結しよう」と話しました。



その後県連事務局より運動方針の提起があり、民商運動の展望を切り開く為に、という民商を作るのか機関会議で討議し、方向・方針を定め行動する事、「税金・申告」だけでない、現在の会員の要求を探り、集まって相談しあう事で民商運動の前進を図る事、紹介したくなる民商」づくりで組織拡大につなげる事、

全会員が共済加入しいのちと健康を守る助け合い運動を進める事などが提起されました。各民商からの活動報告は、支部毎の記帳会の推進(柏崎)や「税務相談停止命令」施行への対応を役員会で討議して申告相談を改善(豊栄)など8民商・3県連組織からあり、その中で長岡民商常任委員の中島竜一さんが新商連青年部協議会副会長として発言し、今の若い業者は税金対策だけでなく、仕事に結びつく人のつながりを求めている。要求に応える組織強化の為に各民商に青年担当の常任理事の配置を、と訴えました。

そして役員選挙では、長岡から新商連常任理事に酒井光男長岡民商会長と中島竜一常任理事・県青協副会長、理事に角屋健一長岡民商常任理事と金内直樹事務局長、会計監査に星野克男合同経理事務所所長、新商連共済会の副理事長に監物忍長岡民商会計・共済会理事長、同常任理事に樋口稔長岡民商共済会常任理事、同理事に佐藤敏行長岡民商共済会会計が、いずれも再任で選ばれました。



△労働保険事務組合より▽

6月10日(12日)着で、今年度の保険料納入通知書(期別納入日と納付額)をお送りしました。通知書上部枠内の金額が、第1期分の保険料等になります。

○一般労働保険について、これまでと同様、飲食業や製造・サービス業の方は雇用・労災の両方の保険で1枚の納入通知(事務所の労災加入の方は2枚)、建設業の方は雇用と労災で2枚の納入通知が送られています。

今年度の第1期分保険料の口座引落日は6月27日です。記載された金額の合計が皆様指定の口座から引落されますので、確認の上、引落日に必要金額を口座にご用意ください。

○一人親方労働保険については、第1分の金額の入った振込用紙を添付しましたので、それで6月27日までに第1期分の振込をお願いします。

△上半期源泉所得税 相談会▽ 予約必要

源泉所得税を半年分まとめて納める「納期特例」の事業所を対象に、相談会を行います。

今年1月から6月までに従業員に支払った給与・賞与の金額が分かる資料(賃金台帳等)をご用意の上おいで下さい。今回納期は7月10日です。

日時7月7日(月)・8日(火)
いずれも10時～12時 及び
13時30分～16時

事前に必ず電話で時間を予約の上、お越し下さい。小国支部は、7月4日(金)14時より片桐支部長宅で行います。今回折り込みの支部チラシもご覧下さい。

△長岡民主商工会 第62回定期総会▽

会員のみなさま、ぜひご参加ください！
業者同士、話して、飲んで、語り合いましょー！

日時 7月6日(日)午後1時より3時15分頃迄
(準備は正午より開始)

会場 東泉閣(柏町2丁目3-11)

※会議終了後に懇親会を行いますのでぜひご参加ください。

懇親会参加費6,000円ですが、民商からの補助500円その他、支部費から参加費をまかない、本人負担無しの支部が多いです。詳しくは支部役員にお問い合わせください。